

福岡和白病院外科で局所進行膵癌に対して

Gemcitabine+S-1による術前化学放射線療法を受けられた患者様へ

当院外科では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。またご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。

また、この研究は当院の臨床研究審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	局所進行膵癌患者に対する Gemcitabine+S-1 による術前化学放射線療法の有効性の検討
当院の研究責任者(所属)	蒲池 浩文(福岡和白病院 外科)
本研究の目的	ゲムシタビンと S-1 の投与と放射線治療を手術前に施行した局所進行膵癌の患者様のカルテ情報を収集し、治療効果を確認する目的で行います
調査データ該当期間	臨床研究審査委員会承認日～2030年8月31日
研究方法	<p>●調査の対象となる患者様●</p> <p>福岡和白病院で、上記期間内に、局所進行膵癌患者に対する Gemcitabine+S-1 による術前化学放射線療法を受けられた患者様</p>
	<p>●使用するカルテ情報●</p> <p>① 臨床所見(年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報、既往歴、膵癌臨床病期、手術記録、術後経過・データ、等)</p> <p>② 血液所見(CBC、白血球分画、肝腎機能、腫瘍マーカー)</p> <p>③ 画像所見:造影CT(治療前、治療中、治療後、再評価時)、MRI(治療前、再評価時)FDG-PET(治療前、最終評価時)、US(治療前)</p> <p>④ 病理学的所見(免疫組織学的所見・術前治療効果判定(Evans grade分類))</p> <p>⑤ 予後(全生存期間、無再発生存期間)</p>
個人情報の取り扱い	<p>研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。</p> <p>将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用(二次利用)する可能性があります</p>

	<p>ます。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画について改めて倫理審査委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。</p>
<p>本研究の資金源・ 利益相反<sup>※</sup>について  <sup>※</sup>外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。</p>	<p>本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>福岡和白病院 外科          電話:092-608-0001(代表)          研究責任者:蒲池 浩文</p>